

8 板橋区・豊島区(東京都)

(2)いたばし・としま官民協働自転車が走るまちづくり社会実験 【としま社会実験】

■ 施策内容

特定非営利法人・トライアルが実施主体となって、平成13年10月～平成14年2月に、豊島区西池袋1丁目において、いたばし・としま官民協働自転車が走るまちづくり社会実験を行いました。

豊島区西池袋1丁目は、池袋駅の西口に位置し、放置自転車の非常に多い地域です。この区域内において、実験前後の放置自転車数を調査し、放置自転車対策にはどのような策が有効か、という実験を行いました。

実験内容は、

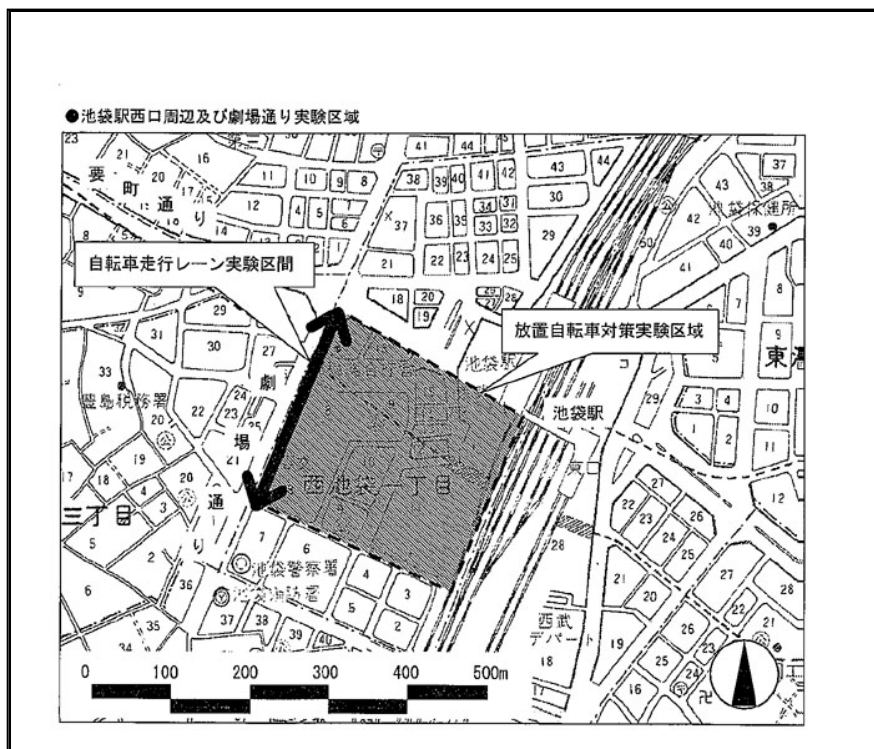
- ・駐輪場への案内・誘導サインの設置
 - ・啓発チラシの自転車への貼付
 - ・自転車走行レーンの設置
 - ・オートバイの駐車場への誘導
- などです。

■ 施策目的

放置自転車対策の実験・調査を目的とします。

■ 施策実施状況

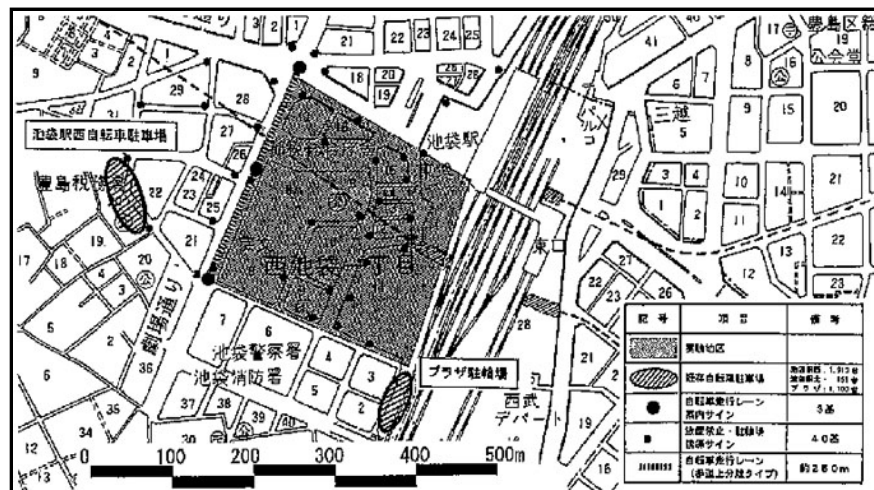
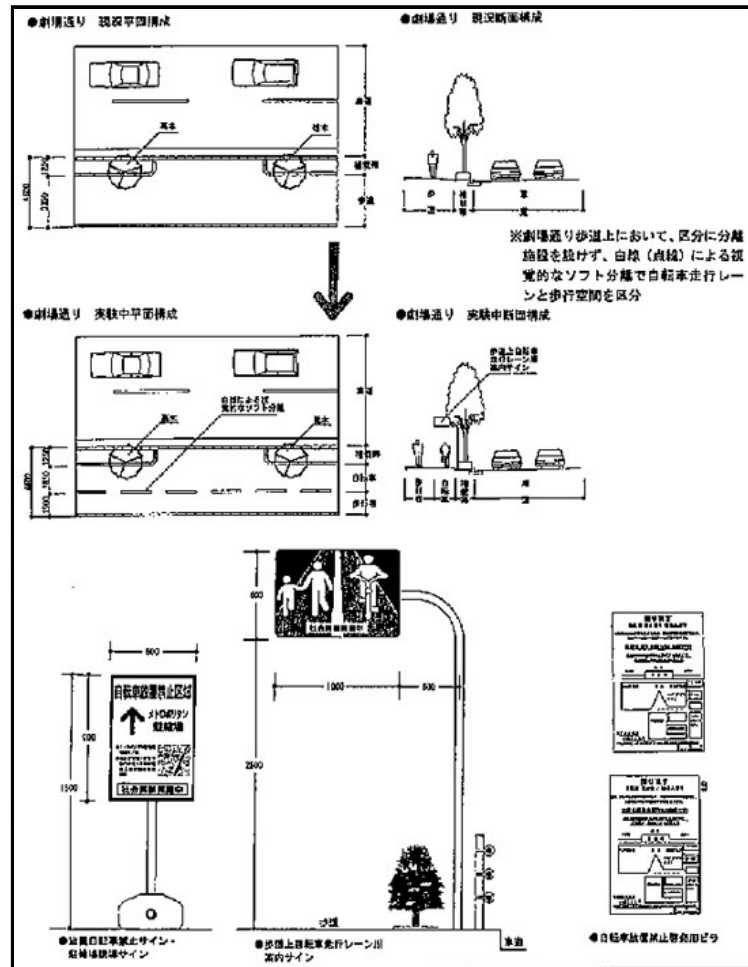
〈池袋駅西口周辺及び劇場通り実験区域〉



いたばしく としまく とうきょうと 8 板橋区・豊島区(東京都)

(2)いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験 【としま社会実験】

〈としま実験プラン〉



いたばしく としまく とうきょうと
8 板橋区・豊島区(東京都)

(2)いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験 【としま社会実験】

〈としま社会実験の実施記録〉

1.駐輪場への案内・誘導サインの設置



現在位置、駐輪場への方向、利用料金などを表記



主要な交差点などに設置

2.啓発チラシの自転車への貼付



駐輪禁止の啓発ビラを取付ける様子



地元ボランティアによる継続的な取組みを強化

いたばしく としまく とうきょうと 8 板橋区・豊島区(東京都)

(2)いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験 【としま社会実験】

3.自転車走行レーンの整備



通行に配慮して植栽の中に設置



駅に近い商業施設の付近



社会実験前の様子



社会実験中の様子

■ 工夫した点

案内看板が目立つように、設置位置を低めにし、黄色などの原色を使用しました。